

# 2020年度(令和2年度)事業報告書

2020年(令和2年)4月1日～2021年(令和3年)3月31日

公益社団法人日本フィランソロピー協会

## I. 社会貢献啓発事業（公益目的事業1）

### 1. 機関誌の頒布事業

当協会の活動報告とともに、社会の課題を抽出し特集として企画・編集している。  
2020年度の実績は以下の通り。

2020年度	特 集
No. 397（4月号）	サーキュラー・エコノミーが拓く未来
No. 398（6月号）	コロナ禍の中で光を与えるメディアの役割
No. 399（8月号）	「現実世界」と「デジタル世界」がつながることで新しい未来を拓く
No. 400（10月号）	「寄付」のススメ～見えない相手を想像し応援する～
No. 401（12月号）	フィランソロピーのプラットフォーム
No. 402（2月号）	SDGs時代のお寺の役割

### 2. インターネットを利用した情報提供事業

当協会の活動をはじめ、企業の社会貢献・CSR情報の提供、NPO・NGO団体の活動最新情報を発信。

- (1) メールマガジン（毎月1日・15日配信 配信数約6,500件）
- (2) 当協会WEBサイト情報更新。
- (3) 理事長ブログ（2018.9.20～）第27回まで掲載。
- (4) (1)(2)を補完する情報発信源として、SNS(Facebook、Twitter)を利用。協会をより身近に感じてもらう事の出来るトピックを選び、職員全員で情報を掲載。  
<https://www.facebook.com/philanthropy.or.jp>、<https://twitter.com/JPNphilanthropy>
- (5) 動画アプリ「1Ro11」を導入し、2020年2月～12月までの間に100本の短時間動画（30～60秒）を作成しホームページ、SNS（YouTube、Facebook、Twitter等）での発信を行う予定だった。しかしコロナ禍で取材が制限されるなどあり、現在までに24本を配信。
- (6) Zoomを使った会員企業向けのオンライン座談会開催（「今、企業にできること～オンライン座談会～」）＜4月24日実施＞10社限定。  
その後、「企業による『NPO緊急支援に向けたニーズ学習会』」を全10回開催。
- (7) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急アンケートを企業、非営利団体に実施。  
企業91社、非営利団体334団体から回答。特設ページにて公開。

## II. 社会貢献促進事業（公益目的事業2）

### 1. 研修事業

#### (1) 定例セミナー

年度の初めは新任のCSR担当者も多いことから、今年度は5月より5回シリーズで「CSR基礎講座2020」を開講した。全てオンラインでの実施。

開催回 開催日	テーマ／講師	参加 人数
第367回 2020.5.15	CSR基礎講座I「SDGs経営時代のCSRとは」 ＜講師＞関 正雄氏（損害保険ジャパン株式会社 CSR室 シニアアドバイザー、 明治大学 経営学部 特任教授）	44名

第 368 回 2020. 5. 27	CSR 基礎講座Ⅱ「CSR 担当者としての留意点 ABC」 〈講師〉相良 有希子氏（阪急阪神ホールディングス株式会社 サステナビリティ推進部 課長） 川島 裕子氏（大日本印刷株式会社 CSR・環境部 ビジネス企画推進グループ）	30 名
第 369 回 2020. 6. 4	CSR 基礎講座Ⅲ「社員ボランティアが望む CSR 担当者像」 〈講師〉山崎 直子氏（UBS 証券株式会社 ウェルス・マネジメント本部 東京第一営業本部 部長）	28 名
第 370 回 2020. 6. 29	CSR 基礎講座Ⅳ「NPO/行政とのパートナーシップで、ESG・SDGs への取り組みを進めるために」 〈講師〉川北 秀人氏（IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表）	25 名
第 371 回 2020. 7. 15	CSR 基礎講座Ⅴ「新たなステージを迎える ESG 投資と SDGs～企業にとっての意義～」 〈講師〉荒井 勝氏（NPO 法人日本サステナブル投資フォーラム 会長）	25 名
第 372 回 2020. 7. 28	「マッチングギフト・アンケート報告～導入企業の取り組みに学ぶ～」 〈講師〉前田 淳氏（キューピー株式会社 広報・グループコミュニケーション室 社会・食育チーム 担当課長） 櫻井 真理子氏（株式会社リコー サステナビリティ推進本部 社会環境室 CSV 推進グループ） 藤田 晋太郎氏（ロート製薬株式会社 広報 CSV 推進部 ESH 地域連携推進室 室長）	26 名
第 373 回 2020. 9. 23	「企画実現への道程～企業の実例に学ぶ～」 〈講師〉楠田 倫子氏（日本ロレアル株式会社 バイス プレジデント、コーポレートコミュニケーション本部長） 藤内 省吾氏（日本たばこ産業株式会社 たばこ事業本部 渉外企画室 次長）	42 名
第 374 回 2020. 10. 15	「共感資本主義を求めて～アダム・スミスに学ぶ」 〈講師〉堂目 卓生氏（大阪大学総長補佐、社会ソリューションイニシアティブ長 大学院経済学研究科教授）	11 名
第 375 回 2020. 11. 17	「統合報告書に学ぶ～価値創造ストーリーの「見える化」の課題～」 〈講師〉能勢 恵美氏（MS & AD インシュアランスグループホールディング株式会社 広報・IR 部 課長） 内田 晴子氏（キリンホールディングス株式会社 CSV 戦略部 主務） 丹野 直紘氏（キリンホールディングス株式会社 CSV 戦略部 主務） 川北 秀人氏（IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表）	43 名
第 376 回 2020. 12. 18	「社員ボランティア活動を支えるしくみづくり～社員も企業も成長する機会を絶やさない～」 〈講師〉荻原 さや氏（サントリーホールディングス株式会社 コーポレートサステナビリティ推進本部 コーポレートブランド戦略部） 江草 未由紀氏（住友商事株式会社 サステナビリティ推進部 社会貢献チーム 100SEED プログラムリーダー）	39 名
第 377 回 2021. 1. 19	「日本列島型サーキュラーエコノミーとは？～日本の歴史・風土・文化から俯瞰して考える～」 〈講師〉伊藤 宏一氏（千葉商科大学 人間社会学部 教授）	9 名
第 378 回 2021. 2. 17	「社員ボランティア活動を支えるしくみづくり 第 2 弾 実効性を高めるためのワークショップ」 〈講師〉前田 考歩氏（プロジェクトエディター）	14 名
第 379 回 2021. 3. 19	「今後の東北復興支援と東北の未来について考える～3 社の新たな取り組み事例を参考に～」 〈講師〉佐藤 彌右衛門氏（会津電力株式会社 取締役会長） 箕輪 憲良氏（ソフトバンク株式会社 CSR 本部 CSR 部 環境・チャリティ課 課長） 野口 功一氏（PwC コンサルティング合同会社 常務執行役 パートナー）	20 名

## 2. 顕彰事業

### 第18回企業フィランソロピー大賞

#### <スケジュール>

2020年5月20日(水)	公募開始
2020年9月1日(火)	公募締切
2020年9月18日(金)	第1次選考委員会(審査案件数35件)
2020年10月～11月	訪問審査ヒアリング(ヒアリング件数10件)
2020年12月4日(金)	第2次選考委員会
2020年12月下旬	贈呈先企業の発表
2021年2月19日(金)	贈呈式(学士会館)

※贈呈式は受賞企業のみでの参加で行い、式典の様子はオンライン配信を実施した。  
配信は録画をし、期間限定公開した。

#### <選考委員>

委員長	國部 克彦氏	(神戸大学 副学長/経営学研究科 教授)
委員	井手 明子氏	(住友商事株式会社 社外取締役)
	佐藤 雄二郎氏	(株式会社共同通信社 取締役副会長)
	渋澤 健氏	(コモンズ投信株式会社 取締役会長)

#### ◆企業フィランソロピー大賞

エーザイ株式会社	(東京都文京区)
城南信用金庫	(東京都品川区)

#### ◆企業フィランソロピー賞

【安心を届ける手のひら賞】	株式会社大垣共立銀行	(岐阜県大垣市)
【資源の循環賞】	KDDI株式会社	(東京都千代田区)
【森林の守り人賞】	コクヨ株式会社	(大阪市)
【想いをつなぐスイーツ賞】	株式会社シュゼット・ホールディングス	(兵庫県西宮市)
【海を渡る100万足賞】	株式会社そごう・西武	(東京都千代田区)
【防災の見はり番賞】	TOA(ティーオーエー)株式会社	(神戸市)

## 3. フィランソロピー・バンク事業(個人寄付普及事業)

### (1) 企業の従業員および顧客参画寄付事業

#### 【NPO向け】

社名	内容
アメリカン・エクスプレス・ インターナショナル・ インコーポレイテッド	熊本地震の被災者支援のため、ギフトカードの売上げに応じた寄付を実施。寄付先1団体。 寄付総額61,370円
株式会社ファンケル	顧客のポイントを金額換算したものと、社員からの寄付を合算し、みちのく未来基金と全国10ヶ所の重度心身障がい者施設に寄付。 2019年度(2020年度実施)寄付金総額2,550,363円。
明治安田生命保険相互会社	チャリティー・コンサートの会場で集めた募金を、東北3県で「次世代育成」の分野で活動する6団体に寄付。 寄付金総額1,328,923円。 社会貢献活動基金を通じて、児童支援、被災者支援、障がい者・高齢者支援、環境保全活動などを行なう10団体に寄付。寄付金総額2,875,000円。

株式会社ジェーシービー	被災地支援の取り組みとして実施。2020年度（第10回）で最後となる。東日本大震災および令和2年7月豪雨被災地で支援活動を行う23団体に寄付。寄付金総額46,505,638円。
株式会社ゆうちょ銀行	環境分野で住民と共に課題解決に向けた活動をする13団体に寄付金を配布。寄付総額6,500,000円。
SMB Cグループ 新型コロナウイルス対策支援募金	新型コロナウイルスの感染拡大による影響を受けた人々への支援活動に取り組む5団体に寄付金を配布。
Fidelity Asia Pacific Foundation	NPOの基盤整備を目的としたプログラムで4団体に寄付金を配布。
株式会社三井住友銀行 ボランティア基金	社員による寄付プログラムで、コミュニティ・次世代・環境の分野の団体、新型コロナウイルスの影響により困難を抱える人々への支援をする団体、および社員が継続的にボランティアをしている団体、合計20団体に寄付金を配布。
TOYO TIRE 株式会社	環境基金の寄付を担当。環境問題に携わる団体を公募の上、選考し助成する。21団体から申請を受付。10団体に決定。
株式会社 LIFULL	だれ一人取り残すことなく一人ひとりの“したい暮らし”を応援するための寄付プログラムをスタート。寄付対象は、ドメスティックバイオレンスを受けている人々、虐待を受けている人々、難民、貧困により住生活に困っている人々を支援する団体に対して寄付。11団体に寄付。寄付総額10,000,000円。
東京海上日動あんしん生命保険 株式会社	社員の給与天引き、代理店でのグッズ販売の一部を難病患児支援団体、認知症啓発団体に3団体に寄付。寄付総額1,560,500円
(新規) 東京海上日動火災保険株式会社	従業員による募金制度、東京海上日動 Share Happiness 倶楽部の実施。8団体に寄付。寄付総額2,425,500円。
(新規) 株式会社ブリヂストン	ブリヂストンのグローバルCSR体系「Our Way to Serve」の3つの重点領域「Mobility（モビリティ）」、「People（一人ひとりの生活）」、「Environment（環境）」に該当し、SDGsの達成などに向けた社会課題の解決に取り組む団体・事業に同社の従業員募金制度であるBSmile募金を通じ助成する。13団体から申請を受け付け、2団体に助成決定。助成総額2,000,000円。
(新規) 日本ロレアル株式会社	経済的に困難な女性を支援するNPOへ従業員の募金による寄付。4団体への寄付と相当額の商品を寄贈。寄付総額882,000円。

## 【個人向け】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社

### ① 奨学金制度

- 応募資格等：疾病等により保護者を失い大学等への進学に経済的支援を必要とする方
- 募集期間：2020年6月～2020年10月
- 募集人数：60名
- 申請人数：86名
- 支援内容：奨学金として年間30万円を給付

### ② 幼児教育支援制度

- 応募資格等：
  - ・ 疾病により保護者を失い、経済的理由により支援を必要とする未就学の遺児かつ2013年4月2日～2016年4月1日生まれの幼児の養育者
  - ・ 応募時における前年度の年間世帯収入金額が指定の条件を越えない者
- 募集期間：2020年6月～2020年10月

- 募集人数：30名
- 採用人数：3名
- 支援内容：
  - ・株式会社ベネッセコーポレーションの「こどもちゃれんじ」を一定期間無償で提供
  - ・教材提供期間中、進級の際「進級お祝い金」として年間3万円を給付
  - ・進学前のランドセル寄贈
  - ・進学お祝い金3万円贈呈

## (2) 個人の寄付推進事業

### 【誕生日寄付事業】

- 実績
  - ◆ 寄付金額（第2期）：4,969,632円（2020年6月～2021年3月）  
寄付金額（第1期）：10,839,715円（2019年1月～2020年5月）
  - ◆ 寄付者数（第2期）：181名（2020年6月～2021年3月）  
寄付者数（第1期）：235名（2019年1月～2020年5月）
  - ◆ 誕生日登録者数（第2期）：182名（2020年6月～2021年3月）  
誕生日登録者数（第1期）：268名（2019年1月～2020年5月）
- 会員企業と協働した事業促進策（コースリレーテッドマーケティング）を開始（2020.10月～）
  - ・有限会社椎名洋ラン園のミニ胡蝶蘭の販売ごとに一部を誕生日寄付  
販売鉢数：73鉢 寄付実績：87,705円

## 4. フィランソロピー社会基盤整備事業

### (1) 個別企業社会貢献推進事業

#### A. 従業員ボランティア支援事業

##### ① 「ボランティアウェブ」利用企業

社名	内容
株式会社ジェーシービー	2011年より「JCB社会貢献プログラム」のボランティア受付管理を「ボランティアウェブ」により継続利用中。新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、2月18日以降、自社で設定する活動以外に従業員が申し込めないように依頼があり、対応している。 2020年8月～11月まで感染症対策を行って会議室プログラムを再開した。2021年1月よりオンラインプログラムのコーディネートを行い実施。
サントリーホールディングス株式会社	2017年3月より社内の「働き方改革」の一環で「ボランティアウェブ」を利用。ボランティアウェブとつなげた社内ボランティアサイトを立ち上げ、年2回のボランティア推進月間を設けている。「水と生きる」「人と響きあう」にちなんだ活動を強化している。在宅プログラムの推進とともに、オンラインセミナーを実施。
日本たばこ産業株式会社	2019年3月より通年利用。社内のボランティア活動の展開を再検討するため2020年12月末日で利用休止。
株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ	2020年4月から契約先が三菱UFJ銀行より三菱UFJフィナンシャル・グループに変更。グループ会社全体でボランティアウェブを活用中。グループのボランティア活動とボランティアウェブの活用を推進するため準備中。
株式会社LIFULL	2019年7月より通年利用。緊急事態宣言明けに向けプログラムなど検討中。

(新規) パナソニック株式会社	2020年4月より利用開始したが、コロナ禍により一旦休止し10月から在宅ボランティアプログラムの募集のみ実施。
--------------------	---

\*コロナ禍でのボランティア活動が縮小されているため在宅でもできるプログラムを紹介する在宅マッチングサイト立ち上げ、ボランティアウェブの一環として推進中。

#### 個別コーディネート企業

社名	内容
アクセンチュア株式会社	新型コロナウイルスの影響下で行えるボランティア活動について提案。2020年6月～8月にかけてオンラインでの手作業系ボランティアを4回実施。2020年9月から新たなボランティアメニューを提案し実施の調整を行った。
アステラス製薬株式会社	患者会の安定的・持続的な組織づくりができる人材を育成することを目的とした「患者会 次世代リーダー育成のための Leadership Training Program」の企画・開発。

#### B. 助成支援事業

プログラム名・社名	内容
日本たばこ産業株式会社 「JT NPO 助成事業」 「SDGs 貢献プロジェクト」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度 JT NPO 助成事業の助成先 44 団体の報告書の精査を行う（新規）。</li> <li>・2020年1月に開始した格差是正・災害支援・環境保全の分野で活動する団体に助成をする SDGs 貢献プロジェクトの一次書類審査、及び外部事務局として運営事務を行った。</li> </ul>
田辺三菱製薬株式会社 「田辺三菱製薬手のひらパートナープログラム」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度活動報告会 2020年10月22日開催（オンライン）</li> <li>・2020年度公募 募集期間：2020年10月15日～11月15日 応募数：23件 採択数：14件（総額874万円）</li> </ul>

#### C. 社会貢献活動支援事業

大和ハウス工業株式会社	従業員募金「エンドレス募金」寄付先団体の推薦
(新規)クラシエホールディングス株式会社	従業員募金寄付先団体の推薦
「森里海つなぐプロジェクト」 東京ガス株式会社	<p>2017年より森里海をつなぐ各地の環境社会貢献プロジェクトを実施。持続可能な暮らしとまちづくりを目指す。原資は、東京ガスの顧客からのポイント寄付 735,800円分を含み同社が拠出。</p> <p>*助成プログラム：NPO法人等の環境保全活動を資金的に支援し、保全活動の推進を図る。</p> <p>*寄付金プログラム：1団体あたり20万円を6団体に寄付。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成プログラム：「森」「里」「海」のそれぞれで活躍する団体が対象。</li> <li>「森」中学生の林業を通じた体験学習 2020年度は中止</li> <li>「里」東京都との協働プログラム「東京グリーンシップ・アクション」で、従業員・地域住民が、間伐・落ち葉掃きに参画 2020年度は中止</li> <li>「海」アマモ場の再生活動（協力 NPO 法人海辺つくり研究会）アマモ花枝採取（5月24日、6月6日）NPOスタッフのみで実施。 アマモ種まき活動（11月29日）NPOスタッフ・同社従業員・JPAスタッフ参加</li> </ul>

プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険 株式会社	オンラインセミナー登壇 NPO 団体の推薦
---------------------------------------	-----------------------

#### D. 物品寄贈「あげます・もらいます」事業

寄贈時期	企業	寄贈物品	寄贈先 団体数
2020年4月	アステラス製薬株式会社	マスク	1団体
2020年5月	株式会社阪急阪神ホテルズ	スチームコンベクション	1団体
2020年6月	株式会社 J-オイルミルズ	自社商品	9団体
2020年6月	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	スクラブ	2団体
2020年7月	三菱地所株式会社	クリアファイル	3団体
2020年7月	株式会社 I Dホールディングス	お菓子	1団体
2020年9月	株式会社 J-オイルミルズ	自社商品	6団体
2020年11月	ジョンソン・エンド・ジョンソン グループ ヤンセンファーマ株式会社	ボールペン ノートパッド	20団体
2021年3月	富士電機株式会社	CD	5団体
2021年3月	株式会社 J-オイルミルズ	自社商品	5団体

#### (2) 被災地復興支援事業

##### A. サントリー・チャレンジド・アスリート

###### ①第6期「チャレンジド・アスリート奨励金」

2020年末で終了予定だったが、コロナウイルス感染拡大のため奨励金の活用期間 2021年末までと延長した。それによる受給団体・個人へのフォローを実施。

###### ②「チャレンジド・スポーツアカデミー」～アスリート・ビジット～

チャレンジド・スポーツに対する子どもたちの理解を深めるため、チャレンジド・アスリートなどが3県の学校を訪問し、講演や車椅子バスケットボール体験会などを実施。

開催日	実施会場	生徒数
2020年11月13日	福島県いわき市立平第三中学校*	199名
2020年11月25日	福島県矢祭町立矢祭小学校	25名

\*競技用車いすの貸し出しと運営サポートを実施

###### ③「チャレンジド・スポーツ育成サポート」

チャレンジド・スポーツ育成のため、基盤強化・環境整備などを支援。  
車椅子導入教室



開催日	実施会場	参加者数	講師
2020年 8月8日、9日	ふれあいランド岩手	10名	橋本 大佑氏 (ドイツ障害者スポーツ連盟公認 リハビリテーションスポーツ指導者)
2021年3月6日	宮城県多賀城市 総合体育館	12名	橋本 大佑氏 (ドイツ障害者スポーツ連盟公認 リハビリテーションスポーツ指導者)

## B. みらいチャレンジプログラム

サントリーグループの東日本復興支援「サントリー東北サンさんプロジェクト」の一環として、2021年2月より新規スタート。岩手県、宮城県、福島県の地域の再興を目指して新たな活動を立ち上げようという個人・団体の活動を奨励金という形で支援する。

3年間の実施、年間3,000万円の給付総額予定。

### (3) コンサルテーション事業

郡山市農福連携推進モデル構築事業

郡山市（農林部 園芸畜産振興課）からの受託事業

目的： 農業と福祉の両分野が連携することにより、農業分野における労働力の確保、生産力の維持、福祉分野における障がい者等の活躍の場の拡大及び自立支援を図る

履行期間： 2019年8月～2021年3月末 今期は2年目に相当

受託金額： 10,593,000円（2020年度）

活動実績：

#### ㊦2年目テーマ：

指導者の育成等による農福連携体制の構築と試験運用の実施

福祉事業所との連携コーディネーション実施

参加農家3農家、参加候補農家7農家

参加事業所 障がい者支援団体9団体、ニート・引きこもり支援団体1団体

#### ㊧ウェブ活用によるマッチングシステムを構築

「農作業日報」機能のテスト使用開始（10月～）

#### ㊨学校給食への食材提供の試行（1校10月）

#### ㊩本事業の定着・拡大に向けた市民サポーター育成カリキュラム開発を開始

#### ㊪先進事例視察

日時：2020年10月28～29日

行先：兵庫県淡路景観園芸学校

参加者：農家1名、コーディネーター団体1名、日本フィランソロピー協会3名

#### ㊫啓発活動

「ふくしま農福連携を盛り上げよう！応援講演会」開催

日時：2021年3月9日

会場：郡山市中央公民館

参加者：108名（会場参加49名 オンライン参加59名）

講演者：①吉田 行郷氏（農林水産政策研究所次長）

「これからの農福連携の展望と可能性」

②村木 厚子氏（元国勢労働事務次官 津田塾大学客員教授）

「みんなが活躍できる共生社会を目指して」

### Ⅲ. 共生社会創造事業（公益目的事業3）

#### 1. 共生社会づくり推進事業

##### (1) フィランソロピー名刺事業

フィランソロピー普及と障がい者の経済的自立のための名刺制作事業。

1件：100枚

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2021年 3月末
制作件数	356	348	308	376	115

#### 2. 次世代育成事業

##### (1) 公益財団法人 JKA 補助事業

「2020年度 児童、高齢者、障がいのある人が相補的に関わることのできる地域共生型社会づくりを促進する活動、調査・研究等 補助事業」（新規）

##### 【事業内容】

##### ① オンライン編

SDGs時代のソーシャル・リーダーシップ研修 「社会課題の真実に飛び込む！」

参加人数：25名

内容：

<第1回>ケーススタディ1

日時：2021年1月30日（土）10:00～12:00

テーマ：足元にある“多様性”を活かすために～外国ルーツの子ども支援のリアル～

講師：海老原 周子氏 一般社団法人 kuriya 代表理事

<第2回>ケーススタディ2

日時：2021年2月6日（土）10:00～12:00

テーマ：引きこもり・非行からの再出発のために～若者支援のリアル～

講師：井村 良英氏 特定非営利活動法人育て上げネット 若年支援事業マネージャー／キャリア  
アコンサルタント

<第3回>ケーススタディ3

日時：2021年2月13日（土）10:00～12:00

テーマ：子どもの『貧・困』“点”から“面”へのアプローチ～子ども支援のリアル～

講師：西川 日奈子氏 特定非営利活動法人 西淀川子どもセンター 前代表

<第4回>ケーススタディ4

日時：2021年2月20日（土）10:00～12:00

テーマ：仕事づくりと暮らしづくりの新たなモデル創出へ～生活困窮者支援のリアル～

講師：川口 加奈氏 特定非営利活動法人 Homedoor 代表理事

江田 初穂氏 特定非営利活動法人 抱樸（ほうぼく） 総務部長

<特別企画①>

日時：2021年2月27日（土）10:00～12:00

テーマ：“好奇心”と“恩返し”から始まるソーシャルリーダーシップ

講師：横田 宗氏 特定非営利活動法人アクション 代表

<特別企画②>

日時：2021年3月6日（土）10:00～12:00

テーマ：「元・引きこもり当事者の経験にふれる」  
ゲスト：元・ひきこもり当事者のOさん  
井村 良英氏 第2回講師  
特定非営利活動法人育て上げネット 若年支援事業マネージャー／キャリアコンサルタント

<第4回>まとめとワークショップ  
日時：2021年3月13日（土）10:00～12:00  
テーマ：ボランティア活動に活かすソーシャルリーダーシップ  
講師：山崎 直子氏 公益社団法人日本フィランソロピー協会/合同会社Noks labo 代表

- ② 鎌倉編  
「誰ひとり取り残さない」SDGsを実現するために～障がい者のリアルに飛び込む～  
鎌倉トークセッション  
日時：2020年11月21日（土） 13:30～16:30  
会場：臨済宗円覚寺派 浄智寺 書院  
参加人数：25名  
内容：  
・ゲストからの活動紹介  
・質疑応答、ディスカッション  
・まとめ  
講師：  
高野 朋也氏 株式会社 i-link-u（アイリンクユー）代表（鎌倉武士）  
竹内 弓乃氏 特定非営利活動法人 ADDS 共同代表  
伊藤 良師氏 認定特定非営利活動法人 Ocean's Love スクール事業 統括責任者

#### 【プログラム検討委員】

- ① オンライン編  
・合同会社NOKS LABO 代表 山崎 直子氏  
・NPO法人ホームドア 代表理事 川口 加奈氏  
・NPO法人育て上げネット 井村 良英氏  
・NPO法人抱樸 江田 初穂氏  
・一般社団法人kuriya 代表 海老原 周子氏

- ② 鎌倉編  
・かまくら駅前蔵書室 代表／鎌倉経済新聞 編集長 鈴木 章夫氏  
・寄り道キャリア 主宰 西山 貴子氏（モモハラ リン）  
・人材開発デザイン 代表 佐久間 芳之氏

- (2) チャリティームービー事業【中高生によるチャリティームービープロジェクト】  
2020年度は、コロナ禍において奮闘するNPOを応援すること、および、中高生への寄付育を取り入れた、「中高生によるチャリティームービープロジェクト-コロナに負けるな！NPO支援-」をオンラインで実施。NPOの現状を学び、85秒の動画を制作、特設サイト等で寄付を呼び掛け、総額2,134,441円となった。

<参加者>

中学生・高校生 70名（参加地域：宮城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、大阪府、広島県、福岡県、マレーシア）  
プロジェクトアドバイザー1名、企業ボランティア7名、学生サポーター4名

<応援するNPO>

NPO法人アスイク（宮城県仙台市）  
NPO法人移動支援 Rera（宮城県石巻市）  
NPO法人ポラリス（宮城県山元町）  
認定NPO法人多摩草むらの会（東京都多摩市）  
認定NPO法人日本クリニックラウン協会（大阪府大阪市）

〈プロジェクト実施期間〉

2020年8月8日（土）～2021年1月23日（土）

〈寄付金募集期間〉

2020年11月9日（月）～2021年1月18日（月）

〈協賛〉

株式会社ジェーシービー、ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ、株式会社ブリヂストン

〈協力〉

NECソリューションイノベータ株式会社、サントリーホールディングス株式会社、ソフトバンク株式会社、株式会社電通アドギア、東京経済大学藤井ゼミ（Project Based Learning）、華為技術日本株式会社

#### IV. 会員数の推移

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2021年 3月末現在
正会員(法人)	29	27	26	25	20
賛助会員(法人)	88	93	101	102	103
賛助会員(個人)	88	91	94	84	79

#### V. 法人会員の入退会(種別変更含む)

※は種別変更

会員種別	入会	退会
正会員		(5社) ・株式会社NTTドコモ ・有限会社企業市民総合研究所 ・Fideriy International Foundation ・日本たばこ産業株式会社※ ・味の素株式会社※
賛助会員	(6社) ・株式会社ゆうちょ銀行 ・株式会社ユニバーサルサービス ・日本生命保険相互会社 ・ハウス食品グループ本社株式会社 ・日本たばこ産業株式会社※ ・味の素株式会社※	(5社) ・永島橋本安國法律事務所 ・H.U. グループホールディングス株式会社 ・アズビル株式会社 ・日本オラクル株式会社 ・クオンツ・リサーチ株式会社

2020年度（令和2年度）事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2021年(令和3年)5月  
公益社団法人日本フィランソロピー協会